
適正な使用済製品リユースの促進に向けた検討の方向性

2024年11月19日

適正な使用済製品リユースの促進に向けた検討の方向性について



- 本検討会は、リユースをはじめとした 2 R ビジネスを取り巻く状況整理をもとに、我が国における適正な使用済製品リユース促進に向けた方向性について幅広く検討していくことを目的とする。
- 検討会（第 1 回、第 2 回）において、地方公共団体・業界関係者より、取組状況・課題等をヒアリングし、それぞれの論点を整理、今後取り組むべき方向性を検討いただきたい。

適正な使用済製品リユースの促進に向けた検討の論点（案）

1. リユース品の回収・買取促進に向けた取り組みについて
（ 退蔵品・廃棄物となる前にリユース品として流通）
2. リユース品の販売促進・より付加価値のある販売に向けた取り組みの促進について
（ 付加価値向上、新たな流通）
3. リユース促進の観点で今後注目すべき分野・品目について
（ 付加価値が高い分野（ 高単価）、数量ポテンシャルの高い分野（≒廃棄量））
4. 消費者が安心・安全にリユースできる環境整備について
（ リユース業界等の信頼性維持・向上）



リユース促進に向けて必要と考えられる取組について自由にご意見をいただき、また、上記の論点案については不足している視点や事項についてご意見をいただきたい。